

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb.2010bei&bpi.v2.1

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エキスポラント跡地複合施設開校	階数	地上2F
建設地	大阪府吹田市千里万博公園23-170	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	300 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	4,380 時間/年
建物用途	学校、飲食店、	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2014年6月5日
敷地面積	172,240 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社キヤルト ユ・エス・ビイ
建築面積	2,601 m <sup>2</sup>	確認日	2014年6月5日
延床面積	4,845 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社キヤルト ユ・エス・ビイ

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

新井裕之  
梶原章

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub> 排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。 ・英語学習施設という課外学習の場として、小中学校に準じた設計とした		注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・英語学習施設として、児童が快適に過ごすための室内環境としている	注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・大阪ひとにやさしいまちづくり整備要綱を満たしている ・英語学習施設として、内装・設備を一体として計画して	注) 「Q3 室外環境(敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・敷地や建物の植栽条件に応じた適切な環境づくり ・緑地を設けることによる良好な景観形成
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・LED照明、個別空調機器を用いる等、省エネルギー対策をしている	注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・リサイクル建材を用いている ・節水型機器を用いている ・有害物質を発生しない建材を用いている	注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 ・起伏に富んだ敷地形状を利用し、法面植栽を計画 ・植生を調査し、敷地の植生にあった新植樹木を選定 ・既存敷地内の樹木を移植し、再利用する

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業(Ec棟)		
	建設地	大阪府吹田市千里万博公園23-17の一部		
	用途/区分	学校 飲食店		
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価			<b>B+</b>
	CO2削減			<b>3</b>
	省エネ対策			<b>3</b>
	みどり・ヒート アイランド対策			<b>3</b>
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】					
省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
項目	評価内容	スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	<b>3.3</b>	<b>3</b>	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 <b>3.0</b> 住戸・宿泊	<b>3</b>	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	<b>4.0</b>		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	<b>3.0</b>		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	<b>4.0</b>		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	<b>3.0</b>		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	<b>3.0</b>		
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	<b>報告しない</b>	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価		
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	<b>3.0</b>	<b>3</b>		
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	<b>2.0</b>			
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	<b>3.0</b>			
その他					
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項			
特に配慮した事項					